

# 大館市教育委員会会議録

日 時 令和3年7月20日（火）  
午後3時30分  
場 所 大館市立中央公民館  
第1、2研修室

大 館 市 教 育 委 員 会

# 大館市教育委員会会議録

1	開会の日時 及び場所	日 時	令和3年7月20日(火)	午後3時30分
		場 所	大館市立中央公民館	第1、2研修室
2	出席委員の氏名			
	教育長職務代理者	山 田 和 人	委 員	工 藤 啓 子
	委 員	根 田 穂美子	委 員	小笠原 正 卓
3	欠席委員の氏名			
4	委員以外の 出席者職氏名	(なし)		
5	出席した職員の職氏名			
	教 育 長	高 橋 善 之	教育総務課長補佐	宮 崎 史 人
	教 育 次 長	石 田 一 雄	教育総務課長補佐	石 田 誠 樹
	教 育 監	山 本 多鶴子	生涯学習課長補佐	糸 屋 みさえ
	教育総務課長	成 田 浩 司	中央公民館長	金 谷 浩
	学校教育課長	小松原 功 秀	歴史文化課長補佐	加 賀 至
	学校教育課主幹	野 呂 謙 一	教育総務課総務係長	篠 村 朋 子
	教育研究所長	米 澤 貴 子		
	生涯学習課長	一 関 留美子		
	歴史文化課長	小 松 工		
6	会議録署名委員	教育長・工藤委員		
7	会 議 書 記	教育総務課 総務係長 篠村 朋子		
8	教育長報告			
	(1)	大館市教職員「夏季研修会」及び「ICT活用研修講座」について		
	(2)	大館市生涯学習推進協議会委員の委嘱について		
	(3)			
	(4)			
9	議 事			
	議案第12号	大館市地区公民館運営審議会委員の委嘱について		
	協議第10号	令和3年度9月補正歳出予算要求の概要について		
10	その他			

教育長が教育委員会に報告する事項

令和3年7月20日

担当課(教育研究所・学校教育課)

報告事項	報告内容
(1)大館市教職員「夏季研修会」及び「ICT活用研修講座」について	<p>大館市教職員の「夏季研修会」及び「ICT活用研修講座」について、次のとおり実施します。</p> <p>1 開催期日 令和3年8月3日(火)</p> <p>1時限目 8:30~10:00 2時限目 10:20~11:50 3時限目 13:30~15:00 4時限目 15:20~16:20</p> <p>2 開催場所 秋田職業能力開発短期大学校 及び ほくしか鹿鳴ホール</p> <p>3 研修講座 研修講座は16講座あり、各時限とも4つの講座から1つを選択。 1人2講座以上選択可能。</p>

担当課(生涯学習課)

報告事項	報告内容
(2)大館市生涯学習推進協議会委員の委嘱について	<p>大館市生涯学習推進協議会委員は、関係機関からの推薦により市長(大館市生涯学習推進本部長)が委嘱していますが、委員の任期が令和3年6月30日で満了したことに伴い、17名を令和3年7月1日付けで委嘱しましたので報告します。</p>

議 事 の 経 過	
	開会 午後3時30分
教育長	ただ今より教育委員会会議を始めます。 会議録署名委員については私と工藤委員にお願いします。
教育長	会議録についていかがだったでしょうか。  (「異議なし」の声あり)  それでは、承認とさせていただきます。 では、4の教育長の報告事項(1)(2)をお願いします。
各課長	(「(1)大館市教職員「夏季研修会」及び「ICT活用研修講座」について」 「(2)大館市生涯学習推進協議会委員の委嘱について」を、資料により報告)
教育長	ご意見、ご質問はございませんか。
委員	大館市教職員「夏季研修会」及び「ICT活用研修講座」についてです。 とても興味を引く内容の講座ですね。今、話題のSDGs教育の講座もあり、プラスチック等の環境問題を考えるいい機会だと思います。また、発達障害の講座についても、「そのような子どもたちへの具体的な支援の仕方について事例を基に学ぶ」という内容に、ここまで来ているのかという驚きとともに、子どもたちへの丁寧な指導や保護者とのかわりについて、とてもありがたく感じています。
委員	秋田財務事務所の方がいらして行う財政教育についてとても魅力的だと思いました。今後、子どもたちへもこのような教育を行う予定はありますか。
教育研究所長	秋田財務事務所では、出前講座を用意しているが、使ってもらえないということだったので、まず、先生方に体験してもらい、子どもたちへも体験してもらいたいという学校が出てくればいいなと思います。
委員	研修講座についてですが、時代の変化といいますが、多岐にわたる内容で大変楽しみにしております。 生涯学習課とのタイアップで伝統芸能の体験がありますが、「大館版リカレント教育」ということで、単なる教養講座ではないと思いますので、先生方に「大館版リカレント教育」の理念を学ぶ機会もあればいいと思います。
生涯学習課長	今回の事業は、「伝統文化親子事業」の補助金を使わせていただいております。「体験」だけでなく「学び直し」をして授業や自分の人生にどう生かしていくかということにつなげるために、教材を準備しており、受講後に教材

	<p>を活用することによって、子どもたちに教えることが出来たらと考えています。</p>
委員	<p>小笠原委員からも先ほど財政教育について話がありましたが、私も、この講座はとて素晴らしい講座だと思います。私たちは簡単に「自立」と言いますが、「自立」とは精神的な気概もそうですが、経済的にも自立しないとこれから先、色々な問題が出てくるわけです。今、はやり言葉になっていますが、渋沢栄一のドラマより「論語とそばん」という言葉があり、経済というものは避けては通れない道なのです。子どものころから経済的に自立できるよう教育することが大事だと思います。</p>
教育長	<p>ICT活用研修講座も進めています、子どもたちのタブレット活用の状況を教育監より説明願います。</p>
教育監	<p>先生方はまだ使い方に道が見えていない状況ですが、子どもたちは上手に使っています。実際、教室を見ますと3分の1の教室でタブレットを活用した授業を実施しています。電子黒板とつないでの活用や、タブレットをインターネットにつないで検索機能を使った活用、発表をする時に自分のノートタブレットで撮影して電子黒板に送るといった活用をしています。校長先生からの説明でも、様々な活用があり、見学に出かけて行けば、録画をしてくれるとか、体育の時間に演技を映して、子どもたちが振り返りをするなど、教室の中だけではない活用もたくさん実施しているとのことでした。</p>
委員	<p>書いたものがすぐプレゼンできるというのは、すごく素晴らしいことであり、力が違ってくると思います。私が気になるのは、電子黒板は見やすいのかということです。小さな字など見えにくいものは見える工夫をしていただきたいと思います。</p>
教育監	<p>自分のタブレットでも見られるので、大丈夫です。</p>
委員	<p>ICTを活用して不登校の子どもに、オンラインで授業を受けさせることは出来るのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>最終的にはそこを目指していますが、様々な問題がありそれを解決していかなければなりません。例えば、タブレットを自宅へ持ち帰る件についてですが、セキュリティの問題、フィルタリングの問題があり、これをどのようにクリアしていくかです。そして、一番最大の問題は、15%の家庭でWi-Fiがないという現状をどのような形で担保したらいいのかと、これらをひとつずつ段階を踏んで進めて行こうと思っています。今回は、4月からスタートしたGIGAスクールですので、学校現場で自由にどんどん使ってもらいたいというのが第一段階です。第二段階は、Wi-Fiを使わないでタブレットで宿題をやり、登校してからデータを先生に送る活用などを考えてい</p>

	<p>ます。最後はネットにつないで、オンラインでのやり取りを考えています。財政的なことも考えながら進めて行きたいと思います。</p>
委員	<p>先日、子どもの授業参観に行ってきました。タブレットを外に持って行ってオニヤンマを撮って、次の時間にみんなで調べるということでしたが、驚いたのは、私たちがスマートフォンを使うのと同じようにタブレットを気軽に使っているんですね。道具を使うのに、使うことが目的になってはいけなくて、目的の先に子どもたちが学ぶということがあってほしいと思います。アナログにはアナログの良さがありますし、デジタルにはデジタルの良さがあるので、良さを生かした活用をお願いします。</p>
教育長	<p>見た感じだと、おおだて型授業の中に上手く溶け込んでいるという状態だと思いますので、この方向で行きたいと思います。</p> <p>では、報告を終わりました、議事に入ります。</p>
各課長	<p>(「議案第12号大館市地区公民館運営審議会委員の委嘱について」 「協議第10号令和3年度9月補正歳出予算要求の概要について」を資料により説明)</p>
教育長	<p>ご意見、ご質問等ございましたらお願いします。</p>
委員	<p>扇田小学校の出前美術館ですが、だいぶ前になりますが、雪沢小学校でもやりましたよね。大人顔負けの子ども学芸員となってとってもすばらしかったです。扇田小学校でも始まると聞いていたものですから、とても楽しみにしています。たくさんの人に行ってもらって、子ども学芸員の活躍を見てもらいたいですね。</p>
教育長	<p>雪沢小学校の時も大変評価が高かったです。</p>
委員	<p>南種子町交流事業はもう人数は決まっているのですか。</p>
学校教育課長	<p>二年前と同じスケジュールで現在進めています。9月に入りましたら、学校を通じて募集をお願いすると、応募にあたり作文の提出をお願いし選考するものです。日程も1月の第一週を予定しています。前回と違う点は、5年生の参加に限定していましたが、2年に1回の事業でいけない学年があるのはいかがなものかということで、5、6年生を対象としています。</p>
委員	<p>そこが気になっていまして、5、6年生が対象となるご配慮ありがとうございます。また、コロナ禍で先が見えない中、事業中止とするケースの明確化をお願いしたいと思います。</p>
委員	<p>ウインタースクールの募集もしているのですか。</p>

学校教育課長	ウインタースクールは2月ですので、まだ募集はしていません。現段階では計画のレベルです。いずれにしても9月補正の状況もありますので、9月に入ってから動き出そうかと思っています。
教育長	9月補正で準備をしなければ中止となりますので、予算要求をしています。実施するかどうかは、ワクチン接種の状況や、オリンピック、パラリンピックの影響がどうなるか等、見極めていきたいと思います。
委員	先ほどの予算説明「ふるさとキャリア教育ステップアップ事業」の第一中学校の事業「ランドマークプロジェクト飛び出せ一中」ですが、コロナの影響で大文字踊りと神明社祭典が難しくなっていますよね。その後、次の目的となるものを探しているとのことですが、プロセスが大事ですね。子どもが主体となって、大館のことを考えて検討されていると思いますが、その辺の情報がありましたらお聞かせください。
教育監	今、計画の練り直しをしているところだということで、詳細はわかりません。
委員	私も関係しているのですが、きりたんぼ祭りや産業祭でさえ、今のところ見通しが立たない状況でありますので、大館のゆえん、大館のランドマークとは何だろうというところから、逆に議論しているだけでもいいのかなと思ったりするわけですが、是非、そこに至るプロセスが大事だと思いますので、その辺もご理解いただいた上で進めていただければと思います。
教育長	生徒会の方で、盛んにディスカッションしていると聞いています。他によろしいでしょうか。では、承認とさせていただきます。それでは、次第の「その他」に入ります。
教育総務課長	（「来月の開催日程」について）
教育長	委員の方から何かございませんか。
委員	教育環境の整備として、学校にエアコンをつけていただきありがたいと思っています。中学校に関しては、特別教室の理科室にエアコンが入ったのですが、理科室だけでなく、他の特別教室も使っているわけですので、今後、特別教室へのエアコン整備の計画があるのか伺います。
教育総務課長	コロナウイルス感染防止対策の意義からのエアコン設置でありましたが、利用率の多い理科室ということで設置をさせていただきました。今後について、エアコン設置の拡大という計画はありません。ただ、今後、コロナウイルスへの感染防止対策として更なる検討が必要な時は、その点も視野に入れ

委員	<p>て検討をしていかなければならないと思っています。</p> <p>コロナ対策もありますが、熱中症対策としても考えていただければと思います。</p> <p>子どもたちへのコロナのワクチン接種が夏休みから始まりますが、保護者の判断で接種となる訳ですが、夏休み明けに、学校でワクチン接種した子としなかった子の差別や誹謗中傷がなければいいなと思いますので、ご配慮いただきますようお願いします。</p>
教育監	<p>学校としては、全員に接種してもらいたい気持ちがありますが、保護者の考えもありますので、難しい問題です。15歳以下のワクチン接種券の発送が、ワクチンの納入が遅れるとのことで一週間ほど遅れて発送されています。今日現在では1,300人の子どもたちの予約が入ってきている状態で、ワクチン対策室では、接種券の発送が遅くなったにも関わらず、予約は多いと話していました。予定通り、7月31日、8月1日が一回目、8月21日、8月22日が二回目と夏休み中に2回接種を終える予定となっています。</p>
委員	<p>子どもの意思とは関係なく、親の考えで接種を受ける、受けないということですので、受けなかった子が引け目を感じることはなければいいなと思います。学級経営や学校の中で配慮していただけるようお願いしたいと思います。</p>
教育長	<p>60%を超えれば集団免疫を獲得したと考えられますので、全員が接種しなくても60%は超えると思いますので、一つ一つ新しい段階に入れるのではないかと思います。難しいと思うのは、収束しないレベルで、例えば部活動での県外での大会で2回接種の確認を求められた場合、接種していない子は出られないということが出てくるかもしれません。できれば、接種してほしいと思います。副反応のリスクもありますが、接種しないリスクもありますので、保護者の判断に委ねるしかありません。</p>
委員	<p>市内の中学生は何人ですか。</p>
教育監	<p>大館市立中だと1,456人、大館国際情報中160人、その他に高校1年生の誕生月の遅い子どもと小学校6年生の誕生月の早い子どもが入りますので、2,000人は行かないと思います。</p>
委員	<p>先ほどの予約人数1,300人とすれば、6割は超えるのかなと思います。子どもたちには、接種しない子、感染した子を「あなたはどうか考えるのか」ということをしっかりと教育してほしいと思います。</p>
教育長	<p>大館の子どもたちの成熟度が試されるのかなと思います。他にご発言はありませんか。</p>



それでは、以上を持ちまして、教育委員会会議を終了いたします。

会議終了時刻 午後4時20分